

# 兵庫県羊歯おぼえ書 (5)

稲 田 又 男

1. *Dryopteris crassirhizoma* f. *Maackii* (Milde)  
Tagawa キレコミオシダ  
オシダで羽片に切込みのあるものについて、田川先生が品種として発表されたものである。(植物分類地理16巻2号、1955) 県下では宍粟郡船越山に産す。宍粟郡奥谷村赤西国有林と姫路市北方の雪彦山にも切込みは浅いが、これに似たものがある。
2. *Microlepia marginata* var. *yakusimensis* H. Itô  
ケブカフモトシダ  
フモトシダの変種で羽片の表面にも裏面同様の毛が密生するもので、九州、四国に産し、県下では淡路洲本市猪鼻谷に産す。県下未発表のものである。  
○ 但馬朝来町佐中  
朝来町新井の採集家福田菊市氏の御案内で朝来町多々良木、佐中、田路等で採集したが佐中は種類的にも量的にも最も多く、或は但馬での一番羊歯の多い処ではないかと思う。筆者の当日採集又は確認せる羊歯は75種であつた。その内注目すべきものを次に記載する。
3. *Botrychium virginianum* (L.) Sw.  
ナツノハナワラビ
4. *Plagiogyria Matsumureana* Makino  
ヤマソテツ
5. *Cyrtomium macrophyllum* (Makino) Tagawa  
ヒロハヤブソテツ
6. *Diplazium hachijoense* Nakai シロヤマシダ
7. *D. nipponicum* Tagawa オニヒカゲワラビ
8. *Diplaziopsis cavalieriana* (Christ) C. Chr.  
イワヤシダ
9. *Thelypteris viridifrons* Tagawa  
ミドリヒメワラビ
10. *Loxogramme grammitoides* (Bak.) C. Chr.  
ヒメサジラン
11. *Polypodium Fauriei* Christ オシヤグシデング  
○ 淡路諭鶴羽山 (906m)
12. *Polystichum Maebarai* Tagawa  
オオキヨズミシダ
13. *Asplenium ritoense* Hayata コウザキシダ
14. *Loxogramme salicifolia* (Makino) Makino  
イワヤナギシダ  
○ 飾磨郡夢前町河原谷 (姫路市北方)
15. *Lycopodium cernuum* L. ミズスギ

16. *Diplazium Mettenianum* (Miq.) C. Chr.  
ミヤマノコギリシダ
17. *Polystichum craspedosorum* (Maxim.) Diels  
ツルデング
18. *P. kurokawae* Tagawa アカメイノデ
19. *Struthiopteris amabilis* (Makino) Tagawa  
オサシダ  
○ 六甲山系植物誌に追加すべき羊歯類  
1936年に京大農学部岡本省吾先生が神戸背山植物調査書を出版され、更に其後も調査を続けられ今回(1955年)六甲山系植物誌として発表され、我々植物に興味を持つものは勿論のこと、神戸を訪れる植物研究者にとっては得がたい好資料であると信ずる。筆者はこの植物誌に追加すべき羊歯植物について以下列挙してみた。
20. *Asplenium anceps* var. *proliferum* Nakai  
イヌチヤセンシダ 摩耶山
21. *A. Sarelii* var. *pekinense* C. Chr.  
トキワトラノオ 布引
22. *Athyrium solutum* Ros. サトメシダ 六甲山
23. *A. yokoscense* (Fr. et Sav.) Christ  
ヘビノネゴザ 六甲山
24. *Currantia oyamensis* (Bak.) Cop.  
エビラシダ 六甲山
25. *Dennstaedtia scabra* (Wall.) Moore  
コバノイシカグマ 再度山
26. *Dryopteris fuscipes* C. Chr.  
マルバベニシダ 太山寺
27. *Polystichum pseudo-Makinoi* var. *ambiguum*  
Tagawa イノデモドキ 各地
28. *P. Maebarai* Tagawa  
オオキヨズミシダ 太山寺
29. *Thelypteris glanduligera* var. *hyalostegia*  
(Cop.) H. Itô ミドリヒメワラビ 摩耶山  
○ 県下羊歯新産地一東
30. *Botrychium virginianum* (L.) Sw.  
ナツノハナワラビ  
朝来郡朝来町段が峯 福田菊市氏
31. *Lycopodium cernuum* L. ミズスギ  
宍粟郡安師村狭戸 建部恵潤氏
32. *Athyrium Sheareri* (Bak.) Ching  
ウラボシノコギリシダ

33. *Cyrtomium falcatum* (L. fil.) Pr.  
 オニヤブソテツ  
 朝来郡朝来町新井 (福田菊市氏)  
 朝来郡朝来町田路 (福田菊市氏)
34. *Diplazium Mettenianum* (Miq.) C. Chr.  
 ミヤマノコギリシダ  
 宍粟郡富樫村 (建部恵潤氏)
35. *Dryopteris monticola* (Mak.) C. Chr.  
 ミヤマベニシダ  
 宍粟郡奥谷村引原 (建部恵潤氏)
36. *Polystichum craspedosorum* (Maxim.) Diels  
 ツルデング  
 朝来郡朝来町田路橋が谷 (福田)
37. *Thelypteris viridifrons* Tagawa  
 ミドリヒメワラビ  
 朝来郡朝来町多々良木 (福田)
38. *Asplenium normale* Don  
 ヌリトラノオ  
 養父郡高柳村国木 (福田菊市氏)
39. *A. oligophlebium* Bak.  
 カミガモシダ  
 養父郡高柳村国木 (福田菊市氏)
40. *Woodsia polystichoides* Eaton  
 イワデング  
 養父郡八鹿町 (福田菊市氏)
41. *Loxogramme grammitoides* (Bak.) C. Chr.  
 ヒメサシラン  
 朝来郡朝来町神子畑 (福田菊市氏)
42. *Polystichum Fauriei* Christ  
 オシヤグシデング  
 宍粟郡富樫村 (建部恵潤氏)
43. *Neocheiropteris subhastata* (Bak.) Tagawa  
 ヤノネシダ  
 朝来郡朝来町立野 (福田菊市氏)
44. *Pyrrosia linearifolia* (Hk.) Ching  
 ビロウドシダ  
 宍粟郡富樫村 (建部恵潤氏)
45. *Dryopteris crassirhizoma* Nakai  
 オシダ  
 朝来郡朝来町多々良木 (福田菊市氏)

○ 兵庫県産イノデの類検索表

県下産のイノデ類は現在まで数年に亘る調査で殆んど尽された様に思われるので次に検索表を書いてみる。

故 荒木英一氏の計に接して

本会会員荒木英一氏は昨年 (1955) 11月29日に急逝された。享年52才、最近、グミ属、カンアオイ属、ネギ属植物に特に興味をもつて詳細な研究が発表されていた折でもあり誠に惜しいことである。

- A. 中軸下部の鱗片は広卵形又は卵状長楕円形…B  
 A. 中軸下部の鱗片は毛状又は線状披針形……D
- B. 中軸下部の鱗片は広卵形で下向に着く  
 1. *Polystichum retroso-paleaceum* (Kodama) Tagawa サカゲイノデ 県下各地  
 B. 中軸下部の鱗片は広卵形又は卵状長楕円形で下向に着かない……………C
- C. 中軸の鱗片は広卵形で先端は急に細くなる  
 2. *P. retroso-paleaceum* var. *ovato-paleaceum* (Kodama) Tagawa ツヤナシノデ 県下各地  
 C. 中軸の鱗片は卵状長楕円形先端は芒状。葉柄基部には往々黒褐色の鱗片を混ぜず。  
 3. *P. Kurokawae* Tagawa  
 アカメイノデ (船越山、夢前町)  
 C. 中軸の鱗片は長楕円状披針形又は卵状長楕円形、先端は漸次細長くなる。葉柄基部の黒褐色鱗片は混じらない。  
 4. *P. retroso-paleaceum* var. *coraiense* (Christ) Tagawa イワシロイノデ 船越山
- D. 葉柄基部の大形の鱗片は光沢ある黒色又は黒褐色で全辺……………E  
 D. このような鱗片は着かない……………F
- E. 葉堆は辺縁に近く着き葉面に光沢がない。  
 5. *P. pseudo-Makinoides* Tagawa  
 サイゴクイノデ 県下各地  
 E. 葉堆は中肋と辺縁の中間に着き葉面に光沢がある。  
 6. *P. Makinoides* Tagawa カタイノデ 県下各地
- F. 葉柄の鱗片は披針形又は広披針形で中軸下部の鱗片は線状披針形  
 7. *P. polyblepharum* var. *fibrilloso-paleaceum* f. *intermedium* Tagawa  
 アイアスカイノデ 書写山  
 F. 葉柄の鱗片は卵状披針形で辺縁に毛状突起あり。中軸の鱗片は狭披針形……………G
- G. 葉堆は中肋と辺縁の中間に着く。  
 8. *P. polyblepharum* Roem. Pr.  
 イノデ 県下各地  
 G. 葉堆は辺縁に近く着く。  
 9. *P. pseudo-Makinoides* var. *ambiguum* Tagawa  
 イノデモドキ 県下各地

氏は永らく三丹地方のフロラを研究された。特に氏の研究は綿密で種々の発見がなされたことは御承知の通りである。この度研究の半ばにして他界されたことは学界のために残念なことである。会員の方々に告げて氏の御冥福を御祈りしたい。 (室井 緯)